

産業廃棄物処分場見学会

日時 平成26年7月11日 午後5時00分

場所 環境エンジニアリング(株) 美唄処分場

出席者

聖化溜池支線組合

川田 義和 ・ 大須賀 慶治 ・ 小野 義和 ・ 稲垣 晋一 ・ 高橋 征市 ・ 林 聡

本田 敏則 ・ 藤原 国夫 ・ 古屋 敬三 ・ 平賀 一寿

環境エンジニアリング

寺口 良雄 ・ 水間 晃

現在埋立をしている処分場の、埋立の現状や状態を見て頂き

今後の管理等について説明しました。

残余容量には5月の時点で150,000m³であり約7万m³入っている事、

去年と一昨年の埋立で大きな現場が数件有った事で大量に受入出来た点

過去2年間での埋立量が想定よりも多めに推移している事

新たな処分場の設計の開始させて頂く事を説明させて頂いた。

新たな処分場を作る為に設計から完成まで5年から7年程度必要な事

水処理施設については、毎年見学に来ているし分析データも受け取っているの見なくても

良いとの事でした。

安定型処分場は5月の時点で約6,500m³の残余容量が有りこのまま行くと埋立完了までには

3~4年程度かかる見込みです。

昨年、当社の取り組みとして紹介した優良産業廃棄物処理業者認定制度の登録申請が無事に取得できた事

優良品業者の特徴の説明

・実績と遵法性 : 産業廃棄物処理法に違反して不利益処分を受けた事が無い事

・事業の透明性 : インターネットを使っての情報を広く公表している事

・環境への取り組み : 当社ではHESを取得している事

・電子マニフェスト : 事務処理の効率化・法令遵守・透明性の確保が期待できます。

・財務体質の健全性 : 健全な財務体質をして安定的に事業を行っている事

処分場を見て頂き、処分場の設計の開始についてもお願いしたところ

今まで特別な問題もなく営業している事もあり、処分場新設に前向きな声が聴かれた。

